

取付・取扱説明書

この度は、無限製品をお買い上げ頂きありがとうございます。

以下の注意点を正しくご理解の上、お取り付け下さいますようお願い申し上げます。

取り付け後は、本書を必ずお客様にお渡し下さい。

ご注意

1. 開梱後は、ただちに梱包内容（構成部品表を参照）の不足や破損のないことを確認して下さい。
2. 取り付け前に取り付け車両の型式、車両色と製品色の確認を行って下さい。

〔適合車種〕 ODYSSEY DBA-RC1・2-120
6BA-RC1・2-120・130
ODYSSEY HYBRID 6AA-RC4-115・120

〔色記号〕	無限色記号	ホンダ色記号	色名
	PZ	NH883P	プラチナホワイト・パール
	CB	NH731P	クリスタルブラック・パール
	PV	NH820P	プレミアムグレイ・ナスブラック・パール
	SP	NH704M	スーパープラチナ・メタリック
	PE	R543P	プレミアムデュープ・ロッソ・パール
	KP	NH812P	プレミアムスパークルブラック・パール
	ZZ	—	未塗装

※色記号はサービスインフォメーションプレートで確認して下さい。

3. 純正パーツの取り付け・取り外しは、サービスマニュアルに従って、作業を行って下さい。
4. マルチビューカメラシステム装着車は本製品取り付け後、必ずHonda販売会社にてマルチビューカメラシステムの映像点検をサービスマニュアルに従い行って下さい。
基準を満たさない場合は、マルチビューカメラのエイミングを行って下さい。
※エイミング＝カメラの表示位置合わせ
5. 本製品の改造、組み付け不良、誤使用による不具合・事故等については、弊社は一切責任を負いませんのでご了承下さい。

ご不明な点がございましたら下記までご連絡下さい。

株式会社 M-TEC 商品事業部 国内販売課

〒351-8586 埼玉県朝霞市膝折町2-15-11

【営業時間10:00～17:00（土日・祝日・弊社指定定休日を除く）】

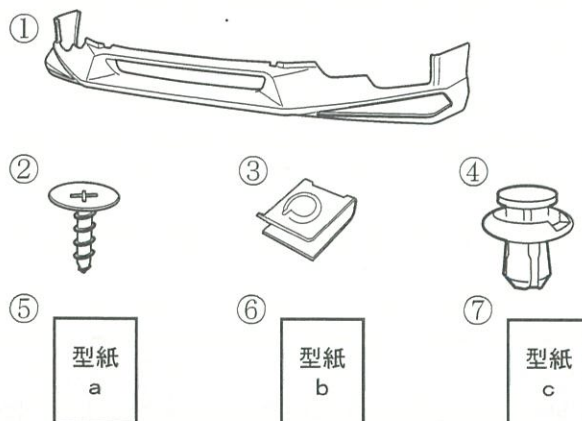
TEL. 048-462-3131 FAX. 048-462-3121

お客様へ

1. フロント アンダー スポイラーが事故や接触等により破損・変形した場合は、直ちに修復するか取り外して下さい。
そのままの走行は、事故発生の原因になる恐れがあり、大変危険です。
2. フロント アンダー スポイラーの取り付けによってバンパー部の地上高が低くなり、縁石、駐車場の車止めや段差等の通過の際、フロント アンダー スポイラーを擦る恐れがありますので、十分注意して運転して下さい。
3. 自動洗車機での洗車は避けて下さい。フロント アンダー スポイラーに無理な力が加わり、破損の原因となることがあります。
4. 定期的にボルト・ナット類のゆるみ、ガタ等を点検し、取り付け状態を確認して下さい。

【構成部品表】

No.	PARTS NAME.	QTY.
①	フロント アンダー スポイラー	1
②	タッピングスクリュー	4
③	スピードナット	4
④	クリップ	4
⑤	型紙 a	取付・取扱説明書内
⑥	型紙 b	取付・取扱説明書内
⑦	型紙 c	取付・取扱説明書内



未塗装品のみ 未装着品

No.	PARTS NAME.	QTY.
⑧	モール (グレー/ブラック)	各1
⑨	メッキガーニッシュ (R/L)	各1



【必要工具】

・ドライバー + ・クリップリムーバー ・ドリルφ3、φ6、φ10 ・ハサミ
・カッター ・イソプロピルアルコール ・ウエス ・マスキングテープ

◆◆塗装作業の注意事項◆◆

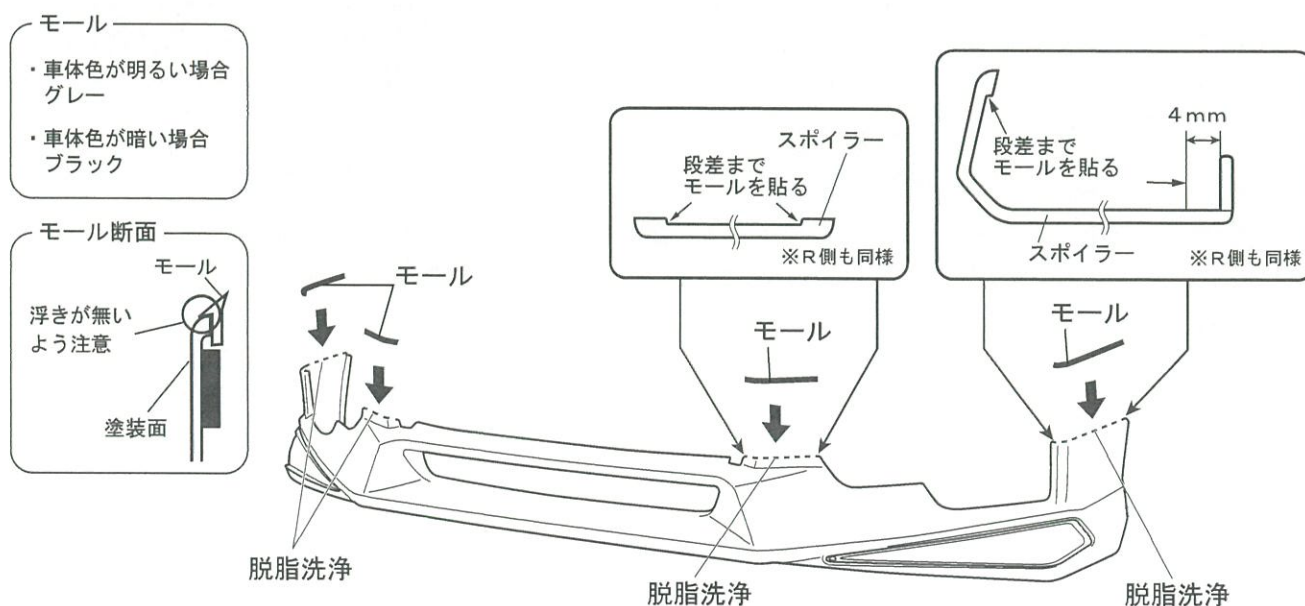
- 乾燥は、常温乾燥をお勧めします。強制乾燥での焼付上限温度は60℃です。60℃以上に加熱すると変形する場合がありますので、ご注意下さい。
- その他につきましては、塗料メーカーの取扱説明書に従って、有機溶剤中毒および引火事故等の危険防止に努め、作業を行って下さい。
- 遠赤外線機でのスポット乾燥はお止め下さい。

推奨品 塗料：2液性アクリルウレタン樹脂塗料（常温乾燥タイプ）

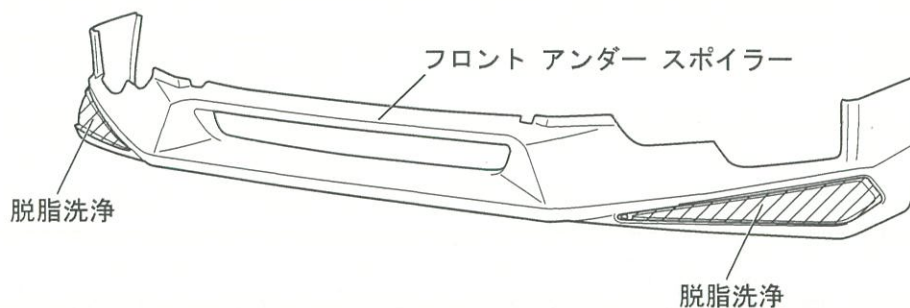
【未塗装品】 ※以下の作業は、塗装後に行ってください。

※塗装済み品の場合はP4の「I. 取付準備」から始めて下さい。

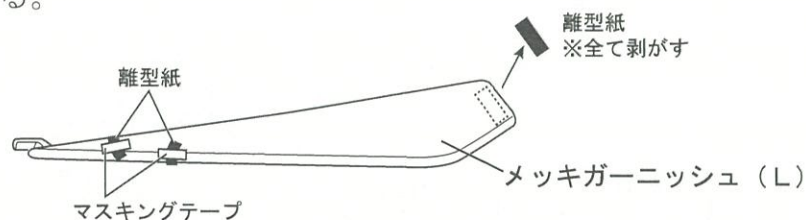
- ①モールをフロント アンダー スポイラーに貼り付ける。
その際に貼り付け面を脱脂すること。



②フロント アンダー スポイラーの下図斜線部をイソプロピルアルコールで脱脂洗浄する。

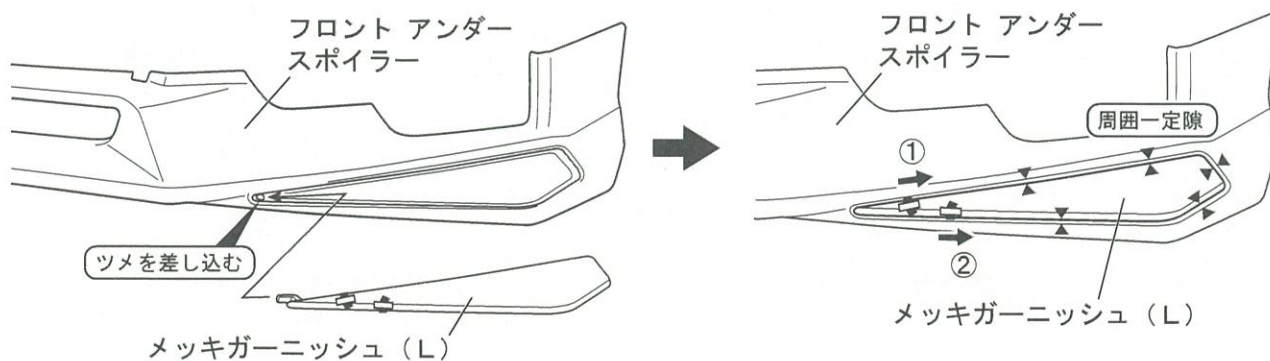


③メッキガーニッシュの両面テープの離型紙を30mmほど剥がし、表側に折り返してマスキングテープで固定する。



※R側も同様

④フロント アンダー スポイラーにメッキガーニッシュを仮あてし、周囲一定隙になるように取り付け位置を決め、下図の順番に従い両面テープの離型紙を引き抜くように剥がして圧着する。



※R側も同様

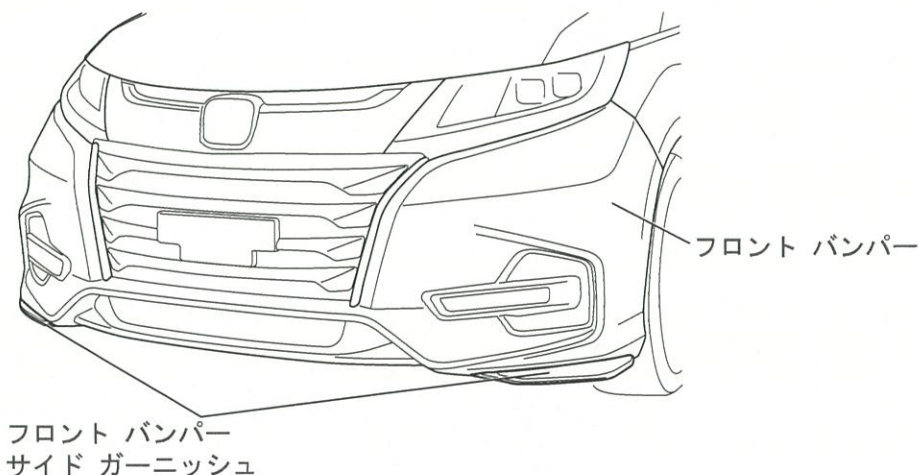
I. 取付準備

- 《注意》・フロント アンダー スポイラーおよび車体に傷を付けないように注意して作業を行うこと。
- ・作業は他の人に保持してもらいながら行うこと。
 - ・作業は左右同様に行うこと。

①車体からフロント バンパーを取り外し、更にフロント バンパーからフロント バンパー サイド ガーニッシュを取り外す。(サービスマニュアル参照)

※取り外したボルト類、クリップ類は再利用する為、紛失や破損に注意すること。

また、取り外したフロント バンパー サイド ガーニッシュは再利用しない。



②型紙 a、b を使用し、フロント バンパー下面に $\phi 10$ ($\phi 3 \rightarrow \phi 6 \rightarrow \phi 10$) の穴を片側 2ヶ所開ける。穴開け後は、穴周囲のバリを除去する。

△(4)



ドリル
 $\phi 3 \rightarrow \phi 6$
 $\rightarrow \phi 10$

[下面視]

中心

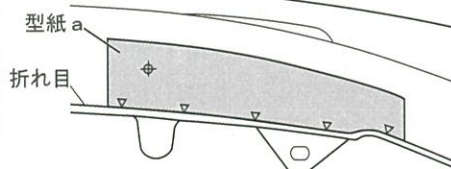
フロント バンパー

型紙 a

型紙 b

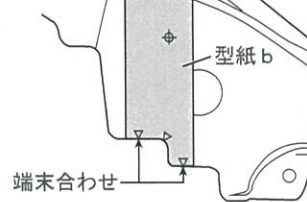
フロント
↑

[拡大図]



型紙 a の△部をバンパーの折れ目 R 止まりに
合わせる

[拡大図]



型紙 b の△部をバンパー端末に
合わせる

※R側も同様

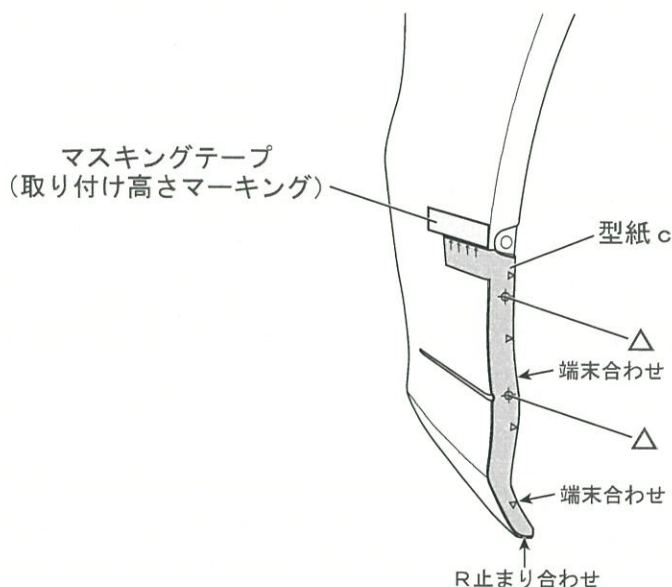
- ③フロント バンパーのホイールハウス折返し部に型紙cを使用し、 $\phi 6$ ($\phi 3 \rightarrow \phi 6$) の穴を片側2ヶ所開ける。型紙c上端（フロント バンパー側面）に合わせてスポイラー取り付け高さ位置をマスキングテープでマーキングする。穴開け後は、穴周囲のバリを除去する。

△(4)



ドリル
 $\phi 3 \rightarrow \phi 6$

マスキングテープ
(取り付け高さマーキング)



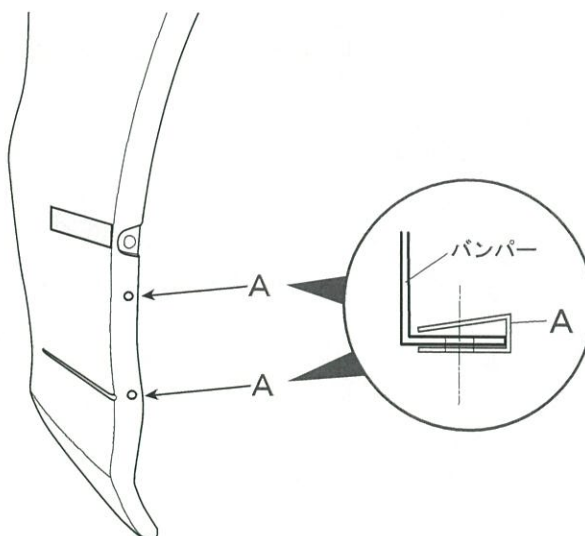
※R側も同様

- ④フロント バンパーのホイールハウス折返し部の $\phi 6$ 穴に合わせてスピードナット (A) を片側2ヶ所取り付ける。

A(4)



スピードナット



※R側も同様

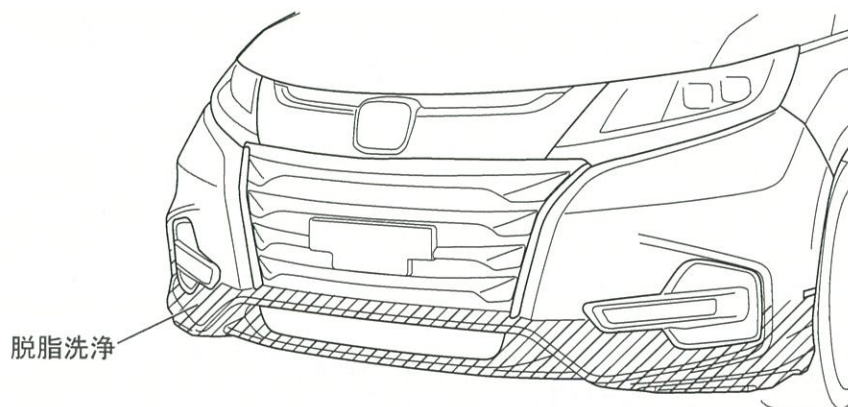
- ⑤フロント バンパーを車体に取り付ける。(サービスマニュアル参照)

II. フロント アンダー スпойラーの取付

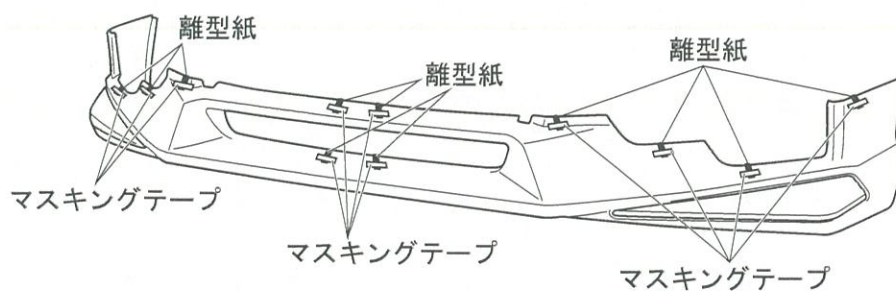
《注意》・フロント アンダー スポイラーおよび車体に傷を付けないように注意して作業を行うこと。

- ・作業は他の人に保持してもらいながら行うこと。
- ・作業は左右同様にを行うこと。
- ・両面テープの接着不良を防ぐ為、取り付け後、最低1日以上は水がかからないようにすること。

①フロント バンパーの下図斜線部をイソプロピルアルコールで脱脂洗浄する。



②フロント アンダー スポイラーの両面テープの離型紙を30mmほど剥がし、表側に折り返してマスキングテープで固定する。



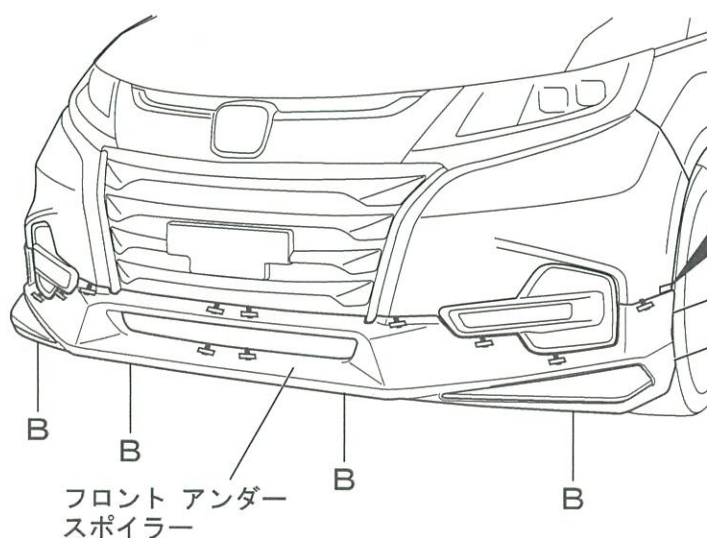
③フロント アンダー スポイラーを車体に仮当てし、側面の取り付け高さマーキングに合わせて下面をクリップ (B)、ホイールハウス折り返し部をタッピングスクリュー (C) で仮固定する。

B (4) C (4)

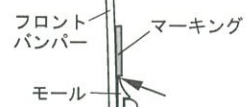


クリップ

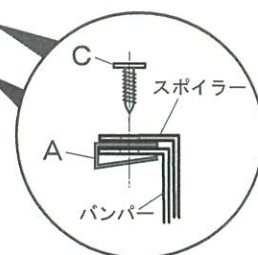
タッピング
スクリュー



【側面断面図】

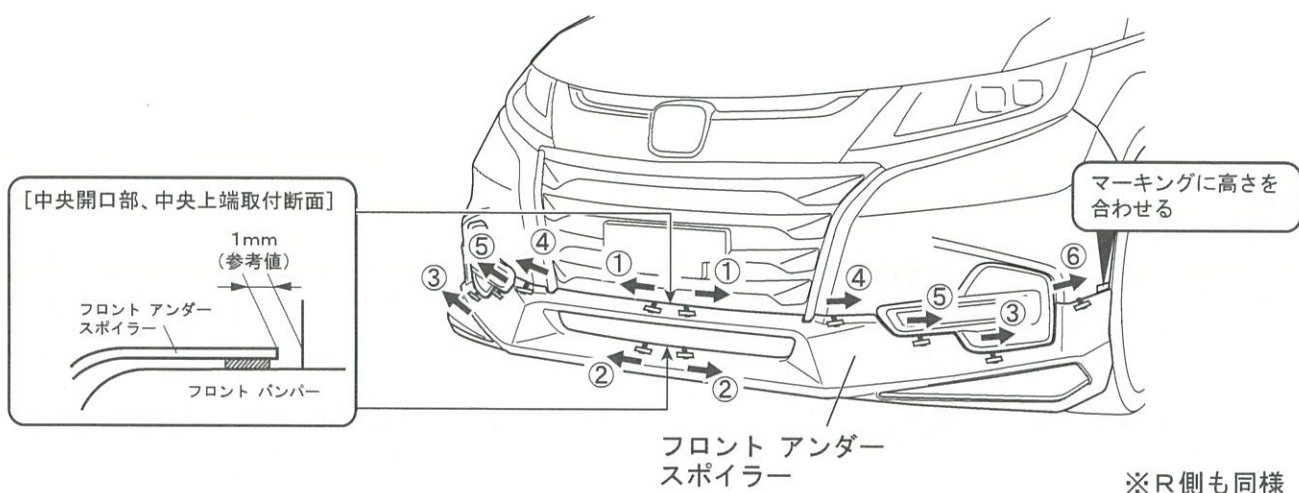


フロント アンダー スポイラーのモール上端位置をマーキング下端と合わせる。



※R側も同様

④取り付け位置を確認し、両面テープの離型紙を矢印の方向に下記順番で引き抜く様に剥がし圧着する。



※両面テープの圧着は十分行うこと。
圧着不足は、スポイラーの浮き剥がれの原因となります。

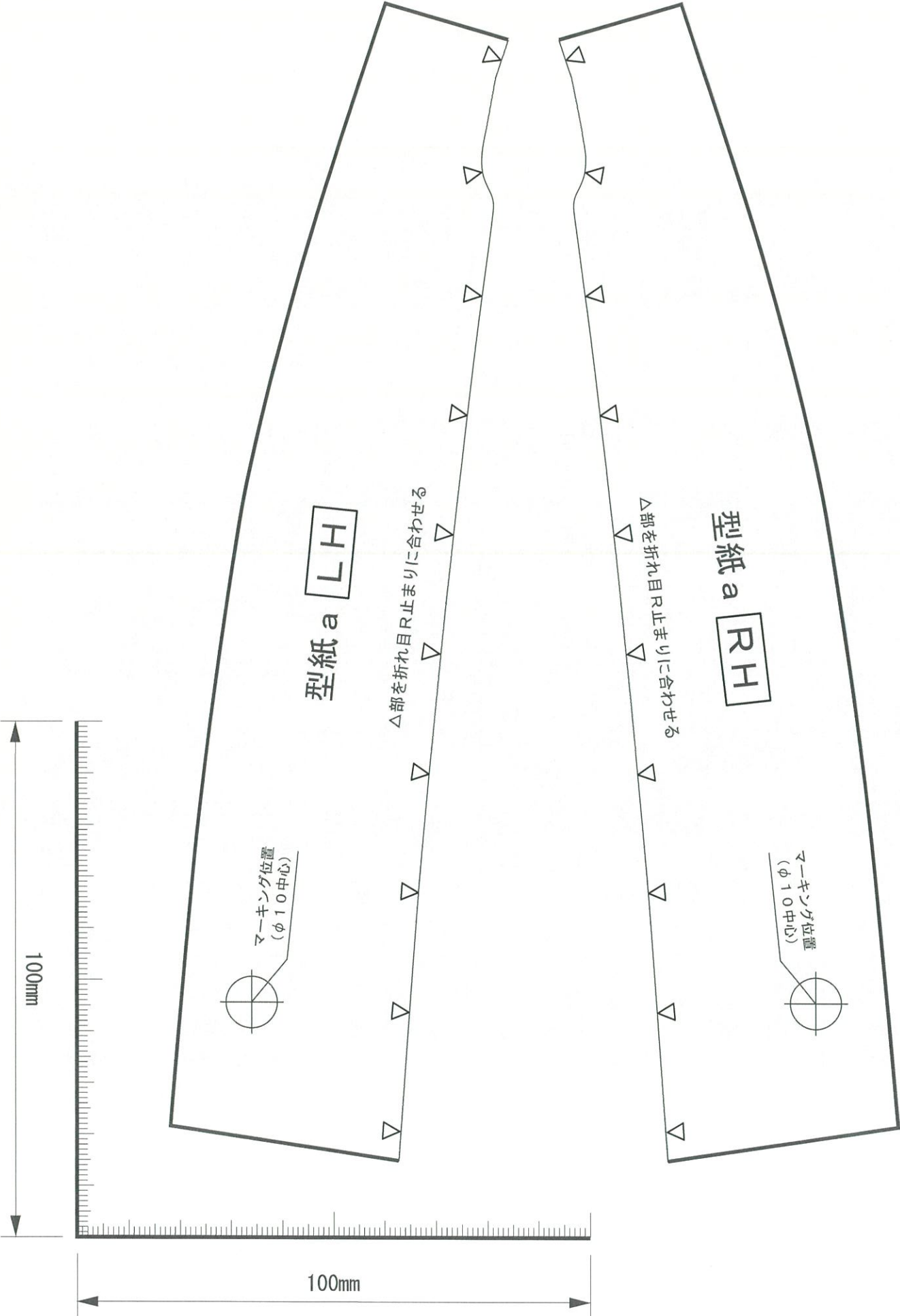
注 意

接着力を向上させる為、両面テープ貼り付け時には、作業環境が20℃以上の状態で行うこと。
温度が低いときには、両面テープをドライヤー等で温めてから作業を行うこと。

⑤各部のスクリュー類を本締めし、取付状態が完全か確認する。

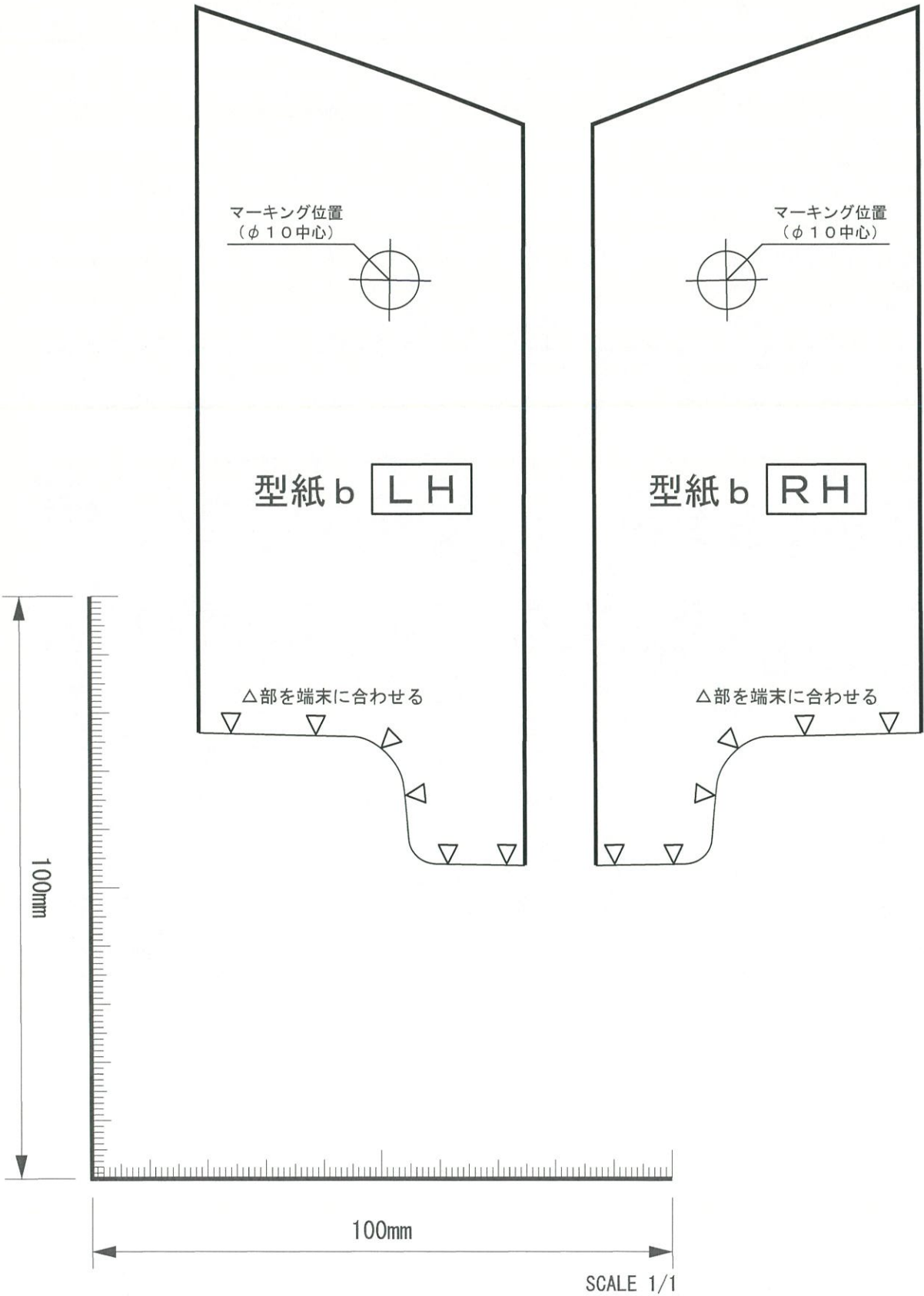
XMLCフロント アンダー スポイラー 型紙 a

〔注意〕 型紙を切る際、刃物で怪我をしないように注意して作業を行うこと。



XMLCフロント アンダー スポイラー 型紙 b

〈注意〉 型紙を切る際、刃物で怪我をしないように注意して作業を行うこと。



XMLCフロント アンダー スポイラー 型紙 c

〔注意〕 型紙を切る際、刃物で怪我をしないように注意して作業を行うこと。

